

クラスの いちおし思い出 (第7時)

() 組 なまえ _____

領域・形態・時間	話すこと〔発表〕・聞くこと 1人1枚 (いちおしのわくは班で1人) →希望した班が席で発表 第7時15分
ねらい	ミュージアム②で見て回りながら友だちの思い出を集め、班で「いちおし」を1つにしぼって伝える。ほかの班のいちおしも聞いてメモし、6年間の思い出を学級みんなのものにして持ち帰る。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Walk and listen. Write three memories.
ミュージアム②で見て回りながら、友だちの思い出を下の表に3つ書く (日本語でもOK)
- 2 Choose a day when everyone in your group was there.
班で「いちおし」を1つにしぼる。班の全員が「そこにいた」思い出から選ぶ
- 3 Write three things about your No.1.
えらんだ1つを、下の3つのわくに書く (思い出・したこと・気持ち)
- 4 Read it in your group: "Our best memory is ...!"
班の中で3つを読み合う→希望した班の代表が席で読む (ほかの班のいちおしは先生が読む)
- 5 Listen. Write the other groups' memories.
聞きたいいちおしを、下の表にメモする (数えない・順番をつけない)

あつめよう ミュージアム②で見て回りながら、友だちの思い出を3つ書こう

いちばんの思い出 (日本語でもOK)	したこと (日本語でOK)	気持ち (It was ~.)

気持ちは fun/exciting/beautiful/hard のどれか。聞こえなかったら How was it? ともう一度聞いてよい。

☆ うちの班の いちおし 班の全員が「そこにいた」思い出から1つえらんで、3つのわくに書こう

① 思い出	Our best memory is _____.
② したこと	We went to / We enjoyed _____. (どちらかに○)
③ 気持ち	It was fun / exciting / beautiful / hard. (1つえらんで○)

クラスのいちおし ほかの班のいちおしを聞いて、メモしよう

班	いちおしの思い出	班	いちおしの思い出
1		5	
2		6	
3		7	
4		8	

同じ思い出が2つの班から出てもよい。数えたり、順番をつけたりはしない。

ルール

①いちおしは、班の全員が「そこにいた」思い出から選ぶ（転入してきた人がいる班は、その人が来てからの思い出から） ②行事でなくてもよい——給食・休み時間・雨の日の教室も同じ土俵 ③同じ思い出を2つの班が出してもよい。数えない・順番をつけない ④どの班のいちおしも、黒板から消さない

☆レベルアップ！

発表のさいごに、聞いている人へ質問を1つ返せたら「ミュージアム館長」。（れい）Our best memory is our school trip. It was exciting. How about you? ——質問を返すと、聞いていた人が話し出す。第8時のテストで先生がだまったときも、同じ1文が使える。

クラスの いちおし思い出（第7時）〔先生用メモ〕

児童に配るのは、この前のページまでです。このページから先は先生の手元に置いてください。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・拡大した1枚を黒板に貼り、先生が自分の「いちおし」を1つ書いて見せてから配る。「どこに書くの」で止まる子がゼロになる
- ・◎数えない。手をあげさせて人数を数えることも、班の数でベスト3を決めることもしない——その行事に出られなかった子が、数字の外に1人で立たされる（この単元最大の地雷）。黒板には班のいちおしを、どれも同じ大きさに並べる
- ・いちおしが決まらない班には「班の全員がそこにいた日」から選ばせる。転入した子がいる班は、その子が来てからの思い出になる——それでよい。むしろそれがこの紙のねらい
- ・◎この紙は評価に使わない。第8時のテストの下ごしらえ——3つのわくが書けていれば、テストの What did you do? でつままる子がなくなる